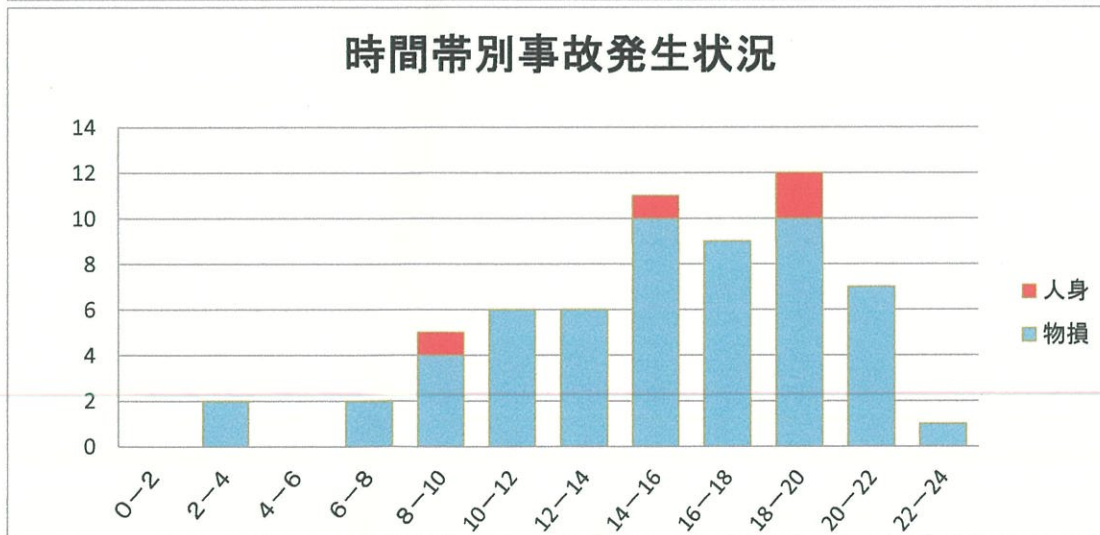


和生が当事者となる交通事故件数

11月単月		本年累計		去年同期		増減率	
人身	物損	人身	物損	人身	物件	人身	物件
0	9	4	57	4	82	0.0%	-30.5%

和生が当事者となる交通事故の主な概要

事故態様(11月) 赤字が和生			
車×車	南進左折した際に、信号停止中の車に接触	原付×車	左側方から車を追い抜いた際にミラー同士が接触
原付×車	前方で停止中の車に気付くのが遅れ、転倒し滑走後、車に追突	原付×車	横断歩行者を発見し停止した車との車間距離が近く止まりきれず、追突
車×車	停止中に後退してきた車と接触		
車×車	右折した際、北進直進の車と接触		
車×車	駐車場に駐車中に後退してきた車と接触		
車×自転車	東進走行中に、駐車場から発進してきた車と接触		
車×原付	駐車場で走行中、左方から出てきた車と接触		



<和歌山北警察署より>  
 11月中は、物損事故が9件発生し、前月より+3件となりました。  
 事故形態としては、前方の車両への追突事故が多く見受けられ、前方不注意や車間距離を十分に取っていない事が事故の要因として考えられます。  
 周囲の安全確認を確実に行うこと、車間距離を確保することで防ぐことの出来る事故です。  
 これから年末に向け、交通事故が増える傾向にあるので、落ち着いた運転を心がけましょう。